#11 ロ / 나 # 보

製品仕様		
名称	USB指紋認証システムセット・スワイプ式	()
型番	SREX-FSU3	
バスインタフェース	USB 2.0	4
外形寸法/重量	46.0(W)mm×64.5(L)mm×13.0(H)mm/約40g (USBケーブル含まず)	
パッケージ内容	指紋センサー本体、USBケーブル(長さ 約100cm)、	
	CD-ROM (添付ソフトウェア)、インストールガイド、保証書 (1 年)	
添付ソフトウェア	ドライバソフトウェア、OmniPassSE(指紋認証ソフトウェア)、 サンプルプログラム(アプリケーション起動認証)、OmniPass用SDK 対応ブラウザ:Microsoft Internet Explorer 8.x、9.x、10.x、11 ※Microsoft Edgeには対応していません。	
対応機種	USBポートを装備したWindowsPC	
対応OS	Windows 10, Windows 8.1, Windows 8, Windows 7,	
	Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2	

プログラムに指紋認証を組み込めるSDK無償提供

¥17,800

SREXシリーズの指紋認証機能を自作アプリケーションに組み込める開発キット(SDK)を無償 提供。Windowsプログラムから指紋認証エンジンを直接制御し、指紋の登録、認証、削除をお こないます。従来機種 (SREX-FSU2、SREX-FSU1G、SREX-FSU1) が混在した環境でも、ひと つのプログラムで制御できます。



法人限定 評価機貸出のご案内

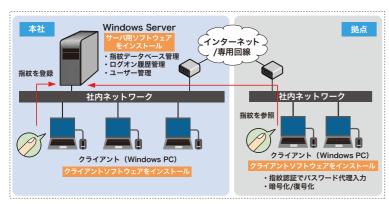
標準価格(税別)

導入前の評価などを目的とした評価用機材の貸出をおこなっております。詳細につきましてはお問い合わせください。

指紋認証データベースをサーバで一元管理 **OmniPass Enterprise Edition V3** オムニバス・エンタープライズ・エディション

企業などで指紋認証を使用したシステムを 構築する場合は、指紋データやログオン履 歴を一元管理する認証サーバソフトウェア 「OmniPass Enterprise Edition V3」が最適です。

OmniPassEEは指紋情報をOmniPassサーバに保存し、クライアントPCからの要求により指紋を認証できます。 認証時はOmniPassサーバ上の指紋情報を参照するので、登録作業を行ったクライアントPCに限らず、ネットワーク 上にあるすべてのクライアントPCから指紋認証が可能です。OmniPassサーバが所属するドメインにアクセスできる PCであれば、遠隔地からも認証できます。



OmniPass Enterprise Edition V3ラインナップ

製品名	型番	標準価格 (税別)
サーバパック	SREX-OPEEV3-SP	¥150,000
クライアント5ライセンス	SREX-OPEEV3-CL5	¥40,000
クライアント10ライセンス	SREX-OPEEV3-CL10	¥70,000
クライアント25ライセンス	SREX-OPEEV3-CL25	¥150,000
クライアント50ライセンス	SREX-OPEEV3-CL50	¥250,000
クライアント100ライセンス	SREX-OPEEV3-CL100	¥400,000

※本カタログの情報は2016年3月現在のものです。

ラトックシステム株式会社URL

http://www.ratocsystems.com/ ※最新情報は弊社HPをご覧ください。

▲ 注意:正しく安全にお使いいただくため、で使用前に必ずマニュアルをよくお読みください。 ●本製品は国内仕様となっており、海外での保守およびサポートについては行っておりません。●記載されている名称・商品名は各社の商標または登録商標です。ただし、本文中には"R"および"TM"マークは明記しておりません。 ●予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。●表示価格には消費税は含まれておりません。●"SREX"はラトックシステム株式会社の登録商標です。

●資料のご請求、お問い合わせは

RATOC Systems, Inc.

ラトックシステム株式会社

■東京支店 〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町1-26 秋葉原村井ビル6F TEL.03-5207-5010(代) FAX.03-5207-6510

〒556-0012

大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル

●販売代理店





USB指紋認証 システムセット・スワイプ式 **SREX-FSU3**



RATOC Systems, Inc.

パソコンのセキュリティ対策における 現状の課題を指紋認証で改善!



パソコンのログオンにパスワードを使用しているが、それだけではなりすましの可能 サガネス 指紋は複数のユーザーでの共有や貸与、 なりすましができないことから、本人確認の 確実な方法です。





Webパスワードの管理が大変。

WebログインのID、パスワード入力を指紋 認証でおこなうことができます。





ログオンのセキュリティ対策だけでは 心配。 ログオンだけではなく、ファイル・フォルダの データ暗号化に対応。指紋認証に成功しない と、ファイルの中は見られません。





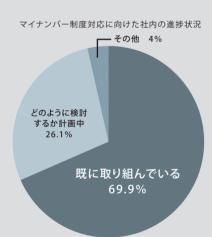
パソコン自体が盗難にあったら、 情報が他人に見られてしまうのでは・・・ パソコンの盗難や紛失が発生してもファイル・フォルダの復号化には指紋認証が必要なため データは保護されます。

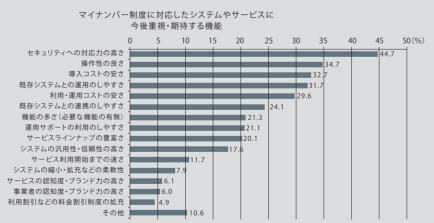


参考資料 マイナンバー制度対応システム・サービスの導入実態調査

- マイナンバー制度対応に「既に取り組んでいる」と回答した企業は69.9%
- マイナンバー対応システム・サービスへの期待は、「セキュリティへの対応力の高さ」、「操作性の良さ」、「導入コストの安さ」などが上位

出典「(株) MM総研「東京・港] |





期待に応えるSREX-FSU3の情報セキュリティ

- ・データへのアクセス制御(指紋を登録した人しかデータが見られない)
- ・情報漏洩等の防止(ファイルの暗号化)
- ・指をスライドするだけの個人認証
- ・パソコン単位で導入可能



指紋認証ソフトウェアOmniPassSE標準添付

■ 指紋でWindowsログオン・スクリーンロック解除

SREX-FSU3で、ユーザ名とパスワードを入力せずに指紋による認証をおこなうことができます。



・入力作業の手間を省く

ログオンやスクリーンロック解除に、ユーザー選択やパスワード入力は不要。 OmniPassのダイアログが表示されたら、SREX-FSU3に指をスライドするだけ。

・セキュリティの強化も可能

認証は指紋かパスワードのいずれかにより可能ですが、セキュリティを強化したい場合は、指紋認証を必須に設定することができます。

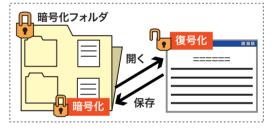
外出先でパソコンを使うなど指紋センサーを携帯しない場合は、Windowsログオンのみパスワード認証を許可し、暗号化ファイルの復号やWebサイトログインは指紋認証を必須にしておけば、大切なデータにパスワードでアクセスされることはありません。

■ 認証と合わせたファイル暗号化・復号化でデータ保護

ファイル・フォルダのデータ暗号化に対応。ファイルのアクセス制限に暗号化を加えれば、より機密性の高いデータ保護が可能です。

対象となるファイルやフォルダを右クリックして、「OmniPass ファイルの暗号化」を選択し、認証するだけ。

復号化の際も、アクセス権のあるユーザの認証が必要となるので、 データの盗難や紛失が発生しても保護されます。



■ 複数ユーザの指紋登録に対応

1台のパソコンを複数人数で使う場合に便利な、複数ユーザの指紋登録に対応しています。

Windows起動時は、指紋認証により自動的にユーザ選択されログオン。Webアカウント情報やファイル暗号化はユーザごとの管理となり、本人以外のユーザに閲覧や変更されることはありません。

Windows 10のOS標準機能 Windows Hello でも使用可能

Windows 10の「Windows Hello」対応。

※Windows Helloで指紋認証をする場合は、インストール時インターネットに接続している必要があります。

Windowsログオンやスクリーンロック解除の際は、 SREX-FSU3に指をスライドするだけで、認証がおこ なわれます。





Windowsログオン画面▶

認証方式対応表

	Windows 10×1	Windows 8.1/8/7	Windows Server2012 R2/2012/2008 R2
Windows Hello (OS標準)	0	_	_
OmniPassSE (添付ソフト)	0	0	0

[※] Windows HelloとOminiPassSEを同時に使用することはできません。(どちらを使用するか選択する必要があります)